【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【公開番号】特開2007-209593(P2007-209593A)
【公開日】平成19年8月23日(2007.8.23)
【年通号数】公開・登録公報2007-032
【出願番号】特願2006-33719(P2006-33719)
【国際特許分類】
Ａ４５Ｂ　25/02　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ４５Ｂ　25/02　　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成20年2月21日(2008.2.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
加えて、上記の従来技術におけるフォールディング洋傘は、傘骨にスライド機構を採用していたことから、傘布を常時取り付けておくことができなかったため、使用の度に傘骨に対して傘布をわざわざ取り付けなければならず、しかも、即時の使用ができない等、傘としての使用性に欠けたものであった。
【特許文献１】特開平７－１５５２１６公報（第２－３頁、第１～３図）
【特許文献２】特許第２９５１７２９号公報（第２－３頁、第１～１１図）